

令和3年度

事業報告

自：令和3年4月1日

至：令和4年3月31日

社会福祉法人 法延会

理事長 古屋野 順友

令和3年度 社会福祉法人法延会 事業報告

はじめに

新型コロナウイルスに因る世界的なパンデミックは、感染者の増減を繰り返しながら、未だに終息せずコロナ禍が続いている。

馴れもあり行動制限も緩和され、人々のワクチン接種の効果もあって爆発的な状況には至っていないが、日常生活や年間行事が感染予防対策のために通常通りに出来ない状況が続いた。

コロナ禍をきっかけに、多くの職種で在宅勤務が推奨され、リモート、オンラインでの会議が増えていることもあり、首都圏から交通の便が良くリゾート地である軽井沢町御代田町に移住者人口が増加し、不動産価格が上昇した。

世界的なパンデミック、移住者急増により、建設資材の不足や価格高騰、建設業界の人工不足という問題が起きており、軽井沢学園の建て替え工事について、2度の入札を経て、無事に着工できたことは幸いである。

新型コロナウイルスは、感染力が高く、高齢者と基礎疾患のある方は重症化や死亡リスクが高いとされているが、各事業所、職員が一丸となって、感染予防策を徹底し、出来る限りの努力により感染拡大を防ぐことが出来た。

コロナ禍の影響で益々介護施設や事業所、職員の負担が増し、更に入所者の介護が重度化の傾向が高まっているが、介護職員の確保が非常に困難な状況が続いている。

静山荘跡地利用については、計画を練り直し令和5年度の建設を目指していたが、旧軽井沢における駐車場不足から不動産業者を通して駐車場としての賃貸契約をしたい企業からの依頼があり、収益事業を新たに開始した。

契約は、今のところ、社会情勢を見据え跡地利用の計画を練り直すため3年間を目安としている。

光熱費が、価格上昇と冬季が非常に寒い日が多かったため、予定よりだいぶかかった他、物価高騰により様々なコストに影響した。

今年度は、以前より検討していたICT化(インフォメーション&コミュニケーションテクノロジー)を進め、業務に於けるケア記録システムを本格的な活用を開始した。

【静山荘】

- ・職員の努力と、ご利用者の理解と協力により、感染予防を徹底し、ご利用者の健康を守ることができた。（*グループホームの入居者1名が入院中に感染した）
- ・個々の人格や思考を尊重し、身体状況や希望に応じて、明るく、楽しく、心豊かな日常生活を過ごしていただけるよう個々の希望に合わせたサービス支援を行った。
- ・地域交流については、コロナ禍で、今までのような交流が難しい状況だったが感染レベルをみながら、ウィルス感染予防を徹底した上で、地域住民の方々との交流をしてジャズダンスやチェロ、バイオリンのコンサートを行った。
- ・業務の内容や手順・行事・活動について、工夫を重ね、より一層充実したものにしていく一方で、更にご利用者のニーズを的確に捉えて新たな活動を創造し、その都度見直すため、兼ねてより検討していたケア記録システムを導入し業務が適切に且つ効率的に遂行。
- ・個室での引きこもりや、孤独感を抱かないよう他のご利用者とのコミュニケーションが容易であるよう考慮。
- ・リハビリテーションなど、体力や健康増進のためのプログラムを盛り込む。
(ジャス体操、ラジオ体操)
 - *コロナ禍に於いてもご利用者の個々のニーズに合わせ、日々の生活にメリハリがつくよう支援。
 - *コロナ禍でも可能な感染警戒レベルに応じたレクリエーション実施。
 - ・食事前の口腔体操
 - ・クラブ活動を充実させ、毎月2回ずつ開催(感染警戒レベルに合わせ)。
 - ・カフェを実施
- ・館内や敷地内の整備
 - *密にならない環境整備

- ・空間利用 2階でも10時のお茶を提供。
- ・平行棒を有効的に活用する（2階の地域交流スペースに設置し、歩行訓練）
- ・植物の植栽
（館内と庭に花・植物を飾る・園芸クラブの活動）
- ・熱中症予防のため各居室にエアコン設置（本年20台）
- ・オンライン面会（コロナ禍に於ける対策）。

【ショートステイ】

感染症予防防止対策をマニュアルに従い、健康チェック、利用者、ご家族の行動履歴を鑑みて受け入れ。*充足率より感染防止を重視。

【研修】

- ・オンライン研修
- ・内部研修 年間スケジュールをもとに、月例職員会の際にオンライン研修。

<p>令和3年</p> <p>4・1 ジャズ体操 9 消防設備点検 16 4月誕生会 12 外出支援 お花見 18 “ 21 選挙 23 外出支援 お花見・書道クラブ 手芸クラブ(吊るしびな) 25 外出支援 お花見 28 ジャズ体操 29 美術クラブ 30 “ 5・2 映画鑑賞「家族はつらいよ」 5 園芸クラブ 7 コロナワクチン接種1回目 ① 9 手芸クラブ 12 ジャズ体操 14 コロナワクチン接種1回目 ② 書道クラブ 16 美術クラブ 18 コロナワクチン接種1回目 ③ 21 5月誕生会 23 地域交流会(ジャズダンス) 26 ジャズ体操 外出支援 真楽寺 28 コロナワクチン接種2回目 ① 書道クラブ 29 外出支援 菟地密造院・ふるさと公園 30 “ 園芸クラブ 6.1 音楽クラブ 4 コロナワクチン接種2回目 ② 8 コロナワクチン接種2回目 ③ 9 ジャズ体操 11 マッスルスーツレンタル講習 書道クラブ・将棋クラブ 16 居室エアコン設置工事(40台) 17 外出支援 18 6月誕生会 20 映画鑑賞「座頭市」 23 ハローアニマルふれあい動物訪問 25 書道クラブ 30 ジャズ体操 7.2 避難訓練 6 華道クラブ 7 セタまつり 14 胸部レントゲン ジャズ体操 18 映画鑑賞「ゴーストバスターズ」 20 7月誕生会 25 外出支援 27 音楽クラブ 28 ジャズ体操 8.11 夏祭り 16 盆法要 20 ジャズ体操 27 書道クラブ 23 映画鑑賞「Sing」 9・9 ジャズ体操 15 敬老祝賀会 (チェロ演奏) 21 9月誕生会 栄林様より中華まんじゅう200個 26 秋の彼岸法要</p>	<p>9.28 音楽クラブ 29 ジャズ体操 10・6 消防設備点検 7 外出支援(コスモス街道) 8 “ 10 “(小諸ハローアニマル) 13 ジャズ体操 外出支援(佐久方面) 17 ハロウィンかぼちゃの作成 19 お好み食堂 10月誕生会 21 焼き芋 22 書道クラブ 24 映画鑑賞 26 音楽クラブ・手芸クラブ 27 ジャズ体操 29 衆議院選挙 11.7 外出支援(三ツ石周辺) “(小諸方面) 10 ハローアニマルふれあい動物訪問 14 美術クラブ・映画鑑賞 16 園芸クラブ 18 ジャズ体操・美術クラブ 22 インフルエンザ予防接種 24 11.12月誕生会 22~26 作品展 28 クリスマスツリー飾り 29 インフルエンザ予防接種 12.5 映画鑑賞 8 ジャズ体操 10 書道クラブ 15 忘年会 (バイオリン・ピオラ演奏) 20 クリスマスイルミネーションツアー 21 ジャズ体操 28 お餅つき 31 お年取り 令和4年 1.1 初詣 1・1~3 映画鑑賞 15 まゆ玉づくり 16 どんど焼き 18 コロナワクチン接種3回目 ① 20 1月誕生会 21 やまへい様よりおそば提供 21 コロナワクチン接種3回目 ② 28 コロナワクチン接種3回目 ③ 31 コロナワクチン接種3回目 ④ 2・3 節分 豆まき 4 手芸クラブ 17 2月誕生会 26 手芸クラブ 3.3 お雛祭り 桜餅 7 手芸クラブ 19 カフェ(2階地域交流スペースにて) 20 映画鑑賞 25 3月誕生会 30 カフェ(2階地域交流スペースにて)</p>
--	---

利用者状況

静山荘

令和4年3月31日現在

1. 年齢別、性別の状況

区分	60～64	65～69	70～79	80～89	90～99	100	計	平均年齢
男	0人	2	12	8	2	0	24	78.63歳
女	0	2	8	18	8	0	36	84.11
計	0	4	20	26	10	0	60	81.92

【 男性 最低 69歳 ・ 最高 91歳 】

【 女性 最低 66歳 ・ 最高 97歳 】

2. 在所期間の状況

区分	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上1 5年未満	15年以上	計	1人当たりの 平均在所期間
男	3人	7	6	7	1	0	24	4年02ヶ月
女	4	7	9	13	1	2	36	5年10ヶ月
計	7	14	15	20	2	2	60	5年02ヶ月

【 最高 27年10ヶ月 】

3. 出身市町村

	小諸市	佐久市	軽井沢町	御代田町	大阪市	
男	11	4	8	0	1	24
女	18	8	6	4	0	36
計	29	12	14	4	1	60

4. 入退所者の状況

退所者7名

	死亡	自宅復帰	病院	計
小諸市	2	1	1	4
軽井沢町	1	0	0	1
佐久市	2	0	0	2
御代田町	0	0	0	0
合計	5	1	1	7

入所者8名

	男	女	合計
小諸市	2	3	5
軽井沢町	1	0	1
佐久市	1	1	2
御代田町	0	0	0
合計	4	4	8

5. 介護保険利用者数（3月現在）

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	1	2	5	0	9
女	1	6	10	4	4	1	26
人数	1	7	11	6	9	1	35

1. 令和3年度月別利用状況

グループホーム旧軽井沢

利用者平均年齢

	70～79	80～84	85～89	90～	計	平均年齢	男	女
要介護1					0			
要介護2					0			
要介護3	1		1	1	3		1	2
要介護4			3	1	4			4
要介護5			1	1	2		1	1
合計	1	0	3	5	9	89.11歳	2	7

【 最低 73歳 ・ 最高 99歳 】

入所年月 最高 6年6ヶ月 平均 3年5ヶ月

入退所者 退所1名 入所1名

宅老所 ふらりとみかさ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	30	29	28	31	362
一般 人数	63	80	83	74	68	75	79	72	49	53	57	61	813
" 予防 人数	20	24	24	14	14	13	13	13	2	3	7	13	161
静山荘 人数	79	79	73	63	66	64	59	59	60	63	59	67	791
利用日数合計	162	183	180	151	148	152	151	144	111	119	123	141	1765

平均4.87

ショートステイ稼働率

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
利用者数	33	29	32	29	30	29	32	30	34	26	23	29	362
利用日数	230	241	213	231	266	217	261	243	279	273	221	283	2958
稼働率 (%)	76.7	77.7	71.0	74.5	85.8	72.3	84.2	81.0	90.0	88.1	78.9	91.3	平均 81.0%

令和3年度 【新任・現任】研修

月	研修項目	開催場所
4月	事業計画 法人理念	静山荘
5月	職業倫理・守秘義務	静山荘
6月	消防・防災	静山荘
7月	事故防止	静山荘
8月	苦情対応	静山荘
9月	感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延防止	静山荘
10月	消防・防災	静山荘
11月	看取り介護/褥瘡予防	静山荘
12月	虐待防止（身体拘束）/ストレスマネジメント	静山荘
1月	認知症研修	静山荘
2月	感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延防止	静山荘
3月	接遇	静山荘

【社会福祉法人法延会】

令和3年度事業報告書

事業所名 グループホーム旧軽井沢

年間実施行事

4月	お花見散策 お花見 聖火リレー鑑賞 やまぼうし発行	人混みを避けてお花見散策へ出掛けました。 庭でお花見をしました。 軽井沢で行われた東京オリンピックの聖火リレーを鑑賞しました。
5月	お花見散策 端午の節句 ジャズダンス・彫刻展示会 おはな祭り 園芸 ジャズダンス発表会 第一回地域運営推進会議 コロナワクチン一回目接種	人ごみを避け、お花を見ながら散策をしました。 柏餅とおちらしでお祝いをしました。 小林一夫先生の彫刻展示会と土屋芳美先生のジャズダンスが妙順寺で行われ、参加しました。 妙順寺のおはな祭りに参加しました。 花と野菜の苗を植えました。 静山荘にて行われたジャズダンス発表会に参加しました。 感染症対策のため、書面にて実施しました。
6月	避難訓練 ジャズ体操 軽井沢幼稚園来所 散策 ケアワーカーをケアしよう企画 やまぼうし発行	避難訓練を実施しました。 土屋芳美先生によるジャズ体操屋外レクリエーションを月2回スタートしました。 感染症対策のため、戸外にて距離を持ち、先生と園児さんが花の日訪問して下さいました。 人混みを避けて散策しました。 コロナ禍において生まれたケアワーカーをケアしよう企画に応募し、除菌ジェル20本、消毒液6本、マスク1680枚いただきました。
7月	七夕 花植え 第二回地域運営推進会議 コロナワクチン二回目接種 季刊誌「やまぼうし」発行	短冊を作り笹を飾り、七夕そうめん七夕ゼリーでお祝いをしました。 花を植えました。 感染症対策のため、書面にて実施しました。
8月	夏まつり 子ども太鼓 ジャズダンス発表会 花火大会 お茶会	雨のため、妙順寺で開催しました。お祭りメニュー、ゲーム、盆踊りをして夏の気分を味わいました。地域の小学生が高齢者でも取り組みやすいように工夫してゲームを作って提供してくれました。 和太鼓グループ『天鼓』の子ども達が太鼓の演奏を発表し、鑑賞しました。 土屋芳美ジャズダンス教室の皆様よりジャズダンスをご披露、鑑賞しました。 庭で手持ち花火やドラゴン花火を楽しみました。 庭でお茶会をしました。
9月	敬老祝賀会 敬老祝賀 園児来所 外部評価 第三回地域運営推進会議	記念撮影と調理スタッフによるお祝い弁当で、敬老のお祝いをしました。 芳美先生と理事長がダンスで盛り上げて下さいました。 軽井沢幼稚園園児さんが、戸外にて距離を持ち、敬老のお祝いに訪問して下さいました。 コロナ感染拡大により延期になっていた令和2年度分の外部評価を受けました。 感染症対策のため、書面にて実施しました。
10月	もみじ狩り 避難訓練 ハローアニマル 動物ふれあい訪問 ハロウィン ファイト商品券	人ごみを避け、散策やドライブに出掛けました。 感染症対策を実施しながら、訪問して下さいました。 動物とのふれあいを皆様、楽しめました。 軽井沢幼稚園園児さんがハロウィンのため、戸外に訪問して下さいました。 今年は利用者様も仮装し、仮装した子ども達をお出迎えし、盛り上がりました。 ご希望をお聞きし、ファイト商品券で、榮林さん、弥助寿司さんからテイクアウトしました。
11月	陶芸 作品展 インフルエンザ予防接種 焼き芋・炭火焼き 第四回地域運営推進会議 季刊誌「やまぼうし」発行	初めて陶芸体験を行いました。粘土からお皿や花瓶の形に整え、個性豊かなすてきな作品ができて上がりました。 静山荘にて開催された作品展に、日常の活動の写真集と作品を出品しました。 静山荘へ作品鑑賞に出掛けました。 焼き芋とお野菜やお肉、お魚の炭火焼きを楽しみました。 感染症対策のため、書面にて実施しました。
12月	クリスマス	クリスマスツリーの飾り付けやリース作りをしました。ホーム内をクリスマス装飾

	クリスマス会	して楽しみました。 特製クリスマスランチ、手作りケーキでお祝いしました。土屋芳美先生のクリスマスジャズダンスとくじ引きを楽しみました。
	忘年会	お食事と共に1年間を振り返りました。
	そば打ち	調理スタッフの手打ちそばを目の前で楽しみました。
	イルミネーションツアー	町内のクリスマスイルミネーションをドライブで楽しみました。
	お餅つき	2年ぶりに杵と臼でお餅つきをしました。つきたてのお餅を楽しみ、鏡餅を
	お年取り	お年取りのメニューで1年を締めくくりました。
	年賀状作り	紙すきをして年賀状のハガキを作りました。はがきに貼り絵をしてご家族へ年賀状をお出しました。
	第五回地域運営推進会議	感染症対策をしながら、妙順寺にて開催しました。
1月	お正月 新年会 どんど焼き 実習受け入れ コロナワクチン三回目接種 季刊誌「やまぼうし」発行	お正月のメニューや、カルタで、お祝いをしました。 お食事で新年のお祝いをしました。 まゆ玉を作り、妙順寺のどんど焼きに参加しました。おしるこを楽しみました。 新人スタッフの介護職員初任者基礎研修の実習を受け入れました。
2月	節分 バレンタイン	恵方巻き寿司と恵方巻きロールケーキを楽しみ、豆撒きをしました。 チョコレートケーキを作りました。
3月	ひなまつり ホワイトデー ドライブ 第六回地域運営推進会議 季刊誌「やまぼうし」発行	桜餅・ひし形ちらし寿司等のひなまつりメニューでお祝いをしました。 いちごババロアを作りました。 町内ドライブに出掛けました。 感染症対策のため、書面にて実施しました。

令和3年度実施状況

- ①コロナ禍ではありますが、規模を縮小し、グループホームのいつものメンバーで、見合わせていた行事を実施することができ、利用者の皆様、大変喜ばれた。
ホーム内でも利用者様に喜んでいただけるよう、季節の食材や季節のメニューを利用者様と相談しながら提供した。屋外を利用し、太鼓やダンスの発表会、幼稚園児の訪問も実施できた。
- ②できる限りの感染対策を図り、面会をお断りしないことを目標に努めた。直接、面会は難しい状況では、窓越し面会やオンライン面会を実施した。オンライン面会では実際では会うことが難しい自宅療養中のご兄弟の方と画面越しにお顔を合わせることができたケースもあり、オンライン面会ならではの良さが生かされた。
ご家族の皆様方へは、利用者様のごようすがわかるよう、毎月、写真付きお手紙を作成し送付しました。
- ③主治医の医師、訪問看護とも、小まめに連絡を取り合い、体調や精神状態が安定しているときから、様子をみていただいているため体調の変化時は体調に変化があるときは早急に対応することができた。普段から連携を取り合うことの重要性を感じた。
- ④今年度は、新たに書道や編み物、オセロ、卓球、陶芸体験等のレクリエーションに取り組むことができた。
職員の特技を生かしたレクリエーションを新たに実施することができた。
- ⑤お誕生日には、利用者様の希望のメニューとスイーツでお祝いをした。ご希望メニューをお聞きすることが会話も弾み利用者様の笑顔も見られ、中には退所前最後の誕生日のお祝いになる方もらっしゃったこともあり、利用者様、ご家族皆様の心に残るような誕生日のお祝いをしていくことを考えさせられた。
- ⑥今年度は、1名が退去、1名入居された。全体的に要介護状態は上がっている状況であり、入院者が目立った。

令和4年度に向けて

- ①引き続き施設内感染には最大の注意を払い、工夫をしながら、行事やレクリエーションの実施をしていきたい。
季節を感じられるような季節の食材やメニューを工夫して提供していく。
- ②面会をお断りしないことを目標にし、さらに感染対策をしながら、利用者様、ご家族に満足して頂けるような面会方法を考えていきたい。また、コロナ禍において、面会や訪問を遠慮されるご家族の気持ちを汲み取り、ホームでの利用者様のごようすが伝わるようお手紙やメール、電話でのやり取りを小まめにしていきたい。
- ③主治医、訪問看護、医療機関の皆様のご協力のもと、スムーズに受診や往診、健康観察、緊急時対応、救急搬送等実施できるのでこれからも関係づくり、協働に努めていく。
- ④職員の特技や趣味を生かしたレクリエーションの提供をすることにより、職員自身も張り合いを持ち、仕事に取り組むことで、利用者様の暮らしの充実につなげる。
また、職員の配置換えもあるので、それぞれの役割を意識し、業務に励む。
利用者様の人格を大切に、また、認知症ケアについて学び続け、利用者様とのかかわりに生かす。
- ⑤利用者様のお誕生日や行事を、一つ一つ大切に思い出に残るような日となるよう工夫をしていく。
- ⑥全体的に要介護状態が上がってきている中で、おひとりおひとりの身体や心の状態を把握し、変化に早急に気付くように日頃から観察の視点を磨くよう努める。

令和3年度 事業報告書

事業所名 宅老所 ふらりとみかさ

年間実施行事

4月	桜の花見	佐久・御代田方面に花見ドライブ
5月	柏もち作り オブジェ見学 藤の花見	手作りの柏餅をご利用者と作りました(各曜日ごとに実施) 妙順寺にて木製のオブジェとダンスの見学をしました。 湯川公園にて藤の花を見ながらお茶を飲みました。
6月	かぼちゃの種まき フキの皮むき	プランターにかぼちゃの種をまき、庭に藁を引き畑を作りまをした。 職員の家から届いたフキを昼食に煮て食べました。
7月	七夕まつり	七夕そうめん作り、笹の飾り付け
8月	夏祭り 子供太鼓見学 宅老所の夏祭り ジャズダンス発表会	グループホームとの合同夏祭り。妙順寺にて子供達によるゲームやお弁当屋さん、ヨーヨー釣り、魚釣り、盆踊りなどを楽しみました。 妙順寺の庭にて子供太鼓を見学をしました。 スイカ割り、盆踊り、ヨーヨー釣り、お祭りメニューを楽しみました。 妙順寺の庭にてジャズダンスの発表会を手拍子したり楽しみました。
9月	敬老祝賀会 敬老の日交流会 お彼岸 かぼちゃの収穫祭	昼食に祝賀会メニューにてお祝い(お寿司、天ぷら、花豆おこわなど)祝賀カードをプレゼントしました 軽井沢幼稚園の園児による歌や祝詞を楽しみました。 おはぎ作りをしました。 今年もかぼちゃが収穫できました。
10月	ジャズダンス発表会	グループホームにてジャズダンス発表会を楽しみました。
11月	紅葉狩り 陶芸教室 作品展見学	南地区の別荘周辺にて紅葉見学 グループホーム職員の指導により花瓶作りをしました。 作品展に作品を展示、見学
12月	白菜キムチ作り クリスマス会	白菜をたくさん頂いたのでキムチ作りをしました 手作りのデザート、クリスマスカード、万華鏡をプレゼントしました
1月	お正月 まゆ玉作り どんど焼き	お赤飯やおせち料理でお正月を楽しく過ごしました 皆さんが様々な形をつくり、おやつにお汁粉にしました 妙順寺にてどんど焼きに参加しました。
2月	節分 バレンタインデー	太巻き寿司、手毬寿司などを作り昼食を楽しみました。豆まき バレンタインデーのスイーツ作りをしました。
3月	ひな祭り	ちらし寿司御膳、手毬寿司にてお祝いしました。
毎月	誕生会 ジャズ体操	毎月該当者のいる月に行いました。 月に2回程度グループホームと合同で行いました。

令和3年度 実施状況

- ご利用者の体調等の変化による介護度の変更や新規ご利用者について、支援内容を家族やケアマネジャー等の関係各所と連携を行い、見直しや検討をしました。
- 個々に応じて家事や作業、パズル、季節の制作などに参加したり、ご利用者同士の交流が楽しめるように、レクリエーションを計画したり、ラジオ体操やお手玉レク、棒体操などに参加して手足のリハビリになるように工夫しました。
- 安全にご利用頂けるように、事業所内の整理整頓を心掛けています。
また感染症対策として、事業所内や送迎車両の消毒や換気。ご利用者や職員の検温や体調確認、手指消毒利用時のマスク着用などの感染症予防に努めました。

令和 4年度に向けて

- ①ご利用者の気持ちに寄り添い安心して過ごせるように支援します。また、ご家族のご意見やご要望をお聞きして改善に努めます。
- ②小規模ならではの家庭的な雰囲気を大切にして、個々に応じた家事や手作業に参加したり、レクリエーションが楽しめるように支援します。
- ③引き続き感染症対策を行い、ご利用者が元気で安心してご利用できるように、そして季節が感じられる行事を計画します。
- ④職員間のチームワークを大切にして、介護技術の向上に努めます。

令和3年度 事業報告書

事業所名 ケアサポートせいざん

1. 事業内容

住み慣れた地域の環境で暮らし続けて行く為、出来る限り自立した日常生活を営むことが出来るよう利用者様、家族と一緒に考え、一人一人に適した介護サービスが利用でき、家族等介護者の支援も視野に入れ心配なく生活が送れるよう支援、相談の受付。サービスにあたり市町村、介護サービス事業者等関係者と連携を図りサービスが適切に行われるよう支援いたします。また常に新たな要望、問題に早急に対応、改善調整を行いながら生活の自立支援に努めます。

- ・他県、他市町村委託による認定調査他

2. 詳細

(1) 令和3年度ケアプラン作成利用者数推移

※ 別紙参照

(入院、入所利用者は件数より外れる)

新規受付 10件 (別荘利用者除く)

解約(死亡、入所他) 11件 (同上)

別荘利用者 1件

(2) その他

住宅改修申請 0件 福祉用具購入申請 1件 区分変更申請 2件

新規、更新、退院、様態変化時等のケアカンファレンス随時開催

(3) 会議・研修

- ・主任介護支援専門員更新研修 全8日間相当

オンライン研修 7日間程度 集合研修 1日

施設外研修

- ・7月15日 地域ケア会議

「町内の交通弱者問題の共有と、有償ボランティアによる送迎の可能性についての検討」

NPO 法人全国移動サービスネットワーク 伊藤様

- ・12月26日 軽井沢町地域個別ケア会議

事例検討「別荘転入者への災害(降雪等)時の支援について」

「雪かき・停電時の対応について」

- ・3月10日 ケアプラン点検

各事例の点検及びケース検討

- ・3月26日 小諸北佐久医療・介護連携推進協議会主催 多職種連携研修会 (zoom)

「意思決定を尊重する地域ケア会議～本人の最善に限りなく近づくために～」

東京慈恵会医科大学付属柏病院 総合診療部診療部長 三浦靖彦先生

介護報酬について(令和3年4月改正)

介護報酬内容(基本)

※件数は別紙参照

		要介護 1~2	1076 単位
		要介護 3~5	1373 単位
加算	初回加算 I (新規サービス利用者 介護度が 2 段階変更)		300 単位

入院時連携加算(I) 200 単位 利用者が入院してから 3 日以内に病院又は診療所職員にたいして当該利用者の必要な情報を提供している事

(II) 100 単位 利用者が入院してから 4 日以上 7 日以内に病院又は診療所職員にたいして当該利用者の必要な情報を提供している事

退院・退所加算(I)イ 450 単位 医療機関や介護保険施設職員より必要な情報提供をカフェレンス以外の方法により 1 回受けている事

(I)ロ 600 単位 医療機関や介護保険施設職員より必要な情報提供をカンファレンスにより 1 回受けている事

(II)イ 600 単位 医療機関や介護保険施設職員より必要な情報提供をカンファレンス以外の方法により 2 回受けている事

(II)ロ 750 単位 医療機関や介護保険施設職員より必要な情報提供 2 回受けておりうち 1 回以上はカンファレンスによる事

(III) 900 単位 医療機関や介護保険施設職員より必要な情報提供を 3 回受けており、うち 1 回以上はカンファレンスによること

通院時情報連携加算(新設) 50 単位 利用者 1 人につき 1 月に 1 回の算定を限度とする
利用者が医師の診察を受ける際に同席し、医師等に利用者の心身の状況や生活環境等の必要な情報提供を行い、医師等から利用者に関する必要な情報提供を受けた上で、居宅サービス計画(ケアプラン)に記録した場合

看取り期におけるサービス利用前の相談・調整等に係る評価

利用者の退院時等にケアマネジメント業務を行ったものの利用者死亡によりサービス利用に至らなかった場合においても請求可能。

訪問・通所・福祉用具の割合の公表と説明

前 6 か月間に作成した居宅サービス計画書に位置付けられた各サービスの利用割合について集計し重要事項に添付する。

【 請求状況 (年間) 】

条件指定：請求年月で抽出
 請求年月：令和03年04月～令和04年03月
 請求区分：通常月分、月遅れ分、再請求分
 集計対象：事業所合計

サービス内容		項目	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
居宅介護支援費		件数	422	36	36	36	35	33	37	37	36	36	33	34	33	
		保険請求額	5,254,050	458,560	460,680	445,240	441,690	403,490	468,010	455,880	440,660	454,600	403,380	418,700	403,160	
		公費請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	12	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
港区(131037)		保険請求額	129,180	10,770	10,770	10,770	10,770	21,540	10,770	10,760	10,760	10,760	10,760	10,760	10,760	
		公費請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	12	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
		件数	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
438300 居宅支援令和3年9月まで上乗分		件数	9	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	6	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
豊島区(131169)		保険請求額	167,820	13,990	13,990	13,990	13,990	13,990	13,990	13,980	13,980	13,980	13,980	13,980	13,980	
		公費請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
432211 居宅介護支援 I i 2		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
佐久市(202176)		保険請求額	129,180	10,770	10,770	10,770	10,770	10,770	10,770	10,770	10,760	10,760	10,760	10,760	10,760	
		公費請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	12	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		件数	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
432111 居宅介護支援 I i 1		件数	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	382	32	32	32	32	29	34	34	34	33	33	30	31	30
438300 居宅支援令和3年9月まで上乗分		件数	4,771,910	409,040	411,160	395,720	402,940	357,190	432,480	420,380	405,160	419,100	367,880	383,200	367,660	
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
軽井沢町(北佐久郡)(203216)		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		件数	210	18	16	18	17	16	19	18	19	17	16	16	19	17
		件数	87	7	7	7	7	6	7	7	8	7	7	7	9	8
432211 居宅支援 I 2		件数	123	11	9	11	10	10	12	11	11	10	9	10	9	
		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	170	12	16	14	15	13	15	16	16	14	16	14	12	13
432211 居宅介護支援 I i 2		件数	111	7	10	8	8	9	10	11	9	10	10	9	10	
		件数	51	5	5	5	6	4	4	4	4	4	4	4	3	
		件数	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
434001 居宅支援初回加算		件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		件数	11	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	

【 請求状況 (年間) 】

条件指定：請求年月で抽出
 請求年月：令和03年04月～令和04年03月
 請求区分：通常月分、月遅れ分、再請求分
 集計対象：事業所合計

4-1-1内容		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
436125	居宅支援入院時情報連携加算 I	件数	10	1	1	3	2			1				
436129	居宅支援入院時情報連携加算 II	件数	1	1							1			1
436132	居宅支援退院退所加算 I 1	件数	2	1										
436143	居宅支援退院退所加算 I 2	件数	1	1							1			
436143	居宅支援退院退所加算 I 2	件数	5	2		1		2						
436145	居宅支援退院退所加算 II 2	件数	1	1										
438300	居宅支援令和3年9月まで上乗分	件数	191	32	32	32	29	34	2					
坂城町 (埴科郡) (205211)		件数	4	1	1	1								
		保険請求額	55,960	13,990	13,990	13,990	13,990							
		公費請求額	0	0	0	0	0							
432211	居宅介護支援 I i 2	件数	4	1	1	1	1							
要介護4		件数	4	1	1	1	1							
438300	居宅支援令和3年9月まで上乗分	件数	4	1	1	1	1							

令和3年度 軽井沢学園事業報告書

はじめに

新型コロナ禍で学園行事として5月連休行事、キャンプ、海水浴、屋台村、クリスマス会、卒園生を送る会等外部の関係者は招待せずを実施をし、様々な意味で従前の学園行事から新しい形での開催を模索する年でありました。

学園新園舎改築工事については、ウッドショック等に起因する入札不調等により当初計画より概ね3カ月程度の計画変更をしましたが順調に進んでおります。

また、資金計画では、福祉医療機構よりの借入元金に対しての財政支援について佐久広域正副連合長の合意を得る事が出来ました。

今後の施設の在り方としては、里親委託が進められ佐久地域では約42%の里親委託が行われているため施設入所児童は減少しています。そのため、東京都多摩児相より3姉妹の受け入れ(令和4年1月7日措置)をしておりますが、令和4年4月1日現在 本園定数35名中23名(65.7%)で依然と措置児童が見込めない状況であります。

一時保護関係では、佐久児童相談所13名(前年9名)計10名(前年10名)。延べ380日(前年129日)平均措置日数29.2日(前年12.9日)で措置解除により自宅または、措置変更を行い退所しております。

軽井沢学園全体での定数41名の当園としては、児童一人ひとりの人権擁護や個性を尊重しながら、基本的な生活習慣を身につけることや、心身ともに健やかな人間育成を目指し、また、子どもにとって安全・安心が感じられる生活の場となるよう努力し、併せて家族の再統合や養育機能の再生に積極的にも取り組んできました。

自宅復帰が望めない高校生の児童は、社会自立に向けアルバイトの実施により自己意識の向上に努めております。一方では、自己肯定感を高めるために個々の目標に向かい日々努力をしております。このように地域スポーツ・文化活動等様々な社会体験へ積極的に参加することにより社会性が向上し、日々安定した生活を送ることが出来ています。運営面では、昨年度に引き続き積極的な人材確保により職員定数4:1の加算を得て運営の安定化に努めました。また、民間施設給与等改善費(民改費)の引き上げと、社会的養護改善加算により職員の給与面での待遇も改善しています。

令和3年度の主な事業の実施状況は次のとおりです。

I 児童の利用状況について

(1) 定員	35名(本園)	6名(地域小規模)	合計41名
(2) 児童数	3年度(本園)	2年度(本園)	31年度(本園)
延人数	354名(289名)	425名(365名)	450名(387名)
月平均	29.5名(24.1名)	35.4名(30.4名)	37.5名(32.3名)

II 主な事業の実施状況

(別紙-2)

III 支援内容について

1 安全安心な生活環境の確保について

被虐待児等の入所が増加する中で、児童養護施設は安全・安心な生活の場の

提供が支援の基盤です。施設内で、暴力や虐待、差別などが発生しないように取り組んでおり、学園独自の「10の安心」を児童に徹底し、明るい施設づくりに努めました。また、CAP（子どもへの暴力防止プログラム）のワークショップの継続的な導入に加え、オンラインにより外部講師による性教育研修や、園独自の生(性)教育ワークを計画的に実施し、職員、児童の暴力防止の意識を高めました。

2 個別支援の充実について

個別支援の充実は、施設運営の根幹をなすものであり、児童との信頼関係を形成し、一人ひとりの児童の自己肯定感を高め、将来自立していくための力を身に付けるために重要です。そのため個別担当制によって集団生活のあらゆる場面においても常に個別支援の重要性を意識しながら日々の業務を進めてきました。令和5年度より、ユニット化となるため若手の育成や養育の一貫性等組織としての養育力を高め、先輩職員が若手職員をフォローするためのグループを設け組織的な体制を強化しております。

(1) 治療的養育の推進について

被虐待等で情緒的に大きな課題を抱える子どもに、良好な衣食住を提供するとともに、「治療的養育」を基本方針とし、自立支援計画については、従来の自立訓練的な支援内容中心から、生活意欲の向上、安定した人間関係の確立等精神面に重点を置いています。

(2) 卒園児・在園児等の進路、措置変更について

3年度の中学3年生は男子3名女子1名が公立高校、佐久長聖高校へ進学。高校3年の男子2名は、措置解除により専門学校等へ進学。小学生の3姉妹は、措置変更により自宅復帰をしています。

一方年度途中措置解除された児童は、中学1年生、小学5年生は5月、高校1年生は11月に自宅復帰をしています。

3 健康問題への取り組み

毎年のように発生する感染症の流行を食い止めるために、マニュアルの作成や研修を開催しています。

新型コロナ感染関係は、学校での感染により学園内では児童3名、職員2名で、濃厚接触者は7名でした。

この他幼稚園、学級感染本年度は、新型コロナ関係で手洗い、消毒。マスクの着用により、インフルエンザ、溶連菌、感染性胃腸炎はみられませんでした。

4 里親支援の取り組み

地域里親家庭サポートセンタースミール（フォスタリング事業）は、コロナ禍の影響により主だった説明会は開催できませんでしたが、昨年と同様にポスター、ミニカードの配布、里親を対象とした相談を12件受け内3件については、里親登録に向け動き出しております。

令和4年度より児童家庭支援センターの1係として、リクルートも含めたフォスタリング事業を行います。

IV 住環境の整備

軽井沢町と貸借契約を締結

所在地 軽井沢町大字追分 1 4 2 2 借地面積 8,427.6 m²
(追分 1422 の部分 7,707.25 m² 追分 1341-78 部分 720.35 m²)

建築物の構造 一部鉄骨・木造

建築面積 1,249.17 m² 延べ床面積 1,371.45 m²

国庫補助関係は次世代育成支援対策施設整備交付金

国庫 211,845 千円、県費 105,922 千円 福祉医療機構借入 170,000 千円

総工事費 633,170 千円 補助対象事業費 514,063 千円

V ケア単位の小規模化について

地域小規模児童養護施設「C a s a 佐久花園」では、地域分散化の先駆けとして 4 名から 5 名の専任スタッフを中心に地域との共生を大切にしながら 6 名の児童の養育にあたりました。

VI 職員の専門性の向上

「治療的養育」推進のため、リモート研修を中心として積極的に参加させ専門性を高めました。また、定期的に園内での職員研修を実施し、施設内虐待防止、子どもの権利擁護に関する職員の意識向上を図りました。

さらに、どの職員も標準的な養育を実施していけるよう各支援のマニュアル(方針)の策定をしました。今後も O J T を積極的に実施しスキルアップに努めます。

VII 施設運営の健全化

県内では、引き続き児童養護施設利用児童が減少傾向であります。

佐久児童相談所は、令和 4 年 4 月 現在 37 名(昨年同月 40 名)の児童を児童養護施設に、養育里親へは 20 名(昨年同月 16 名)措置しています。佐久児童相談所においても相談件数は増加している状況ですが、家庭養育優先原則に従い、新規の入所児童数は少なくなると考えられます。

今後は、児童養護施設の小規模化・分散化・ユニット化を推進しながら、施設の健全な運営も確保していく必要があります、長期的には改築計画が進む中、多機能・高機能化を踏まえた健全運営に努めます。

VIII 地域との連携

平成 22 年から「軽井沢学園を応援する会」の発足をはじめとし、地域の方々から、当学園への応援の輪が広がっています。学園ホームページへ児童の状況を登載することにより、別荘滞在者、I ターン常住者より児童養護施設がある事を知り寄付等温かい支援を多くいただきました。寄付 103 件(前年 120 件)

こうした応援により職員とボランティアの皆さんと力を合わせ、より良い支援を実現し、応援してくださる方々の期待に応えるように運営しなければなりません。地域と連携することにより、地域の方が来園され、施設運営の透明性も高めることができます。

IX 職員構成について

年度途中に保育士の1名が退職しました。新園舎のユニット化に向け、指導員、保育士3名（新卒3）を補充しました。また、平成31年4月より里親リクルーターを設置しておりましたが今年度限りで廃止をしました。令和3年度より地域小規模の Casa 佐久花園職員も4名から5名に1名増員しています。

—職員構成—（令和4年4月1日現在）

園長1(1)名 副園長1(1)名 事務1(1)名 指導員6(1)名 保育士15(3)名 心理職員1(1)名 里親支援専門相談員1名 家庭支援専門員1名 自立支援専門員1名(1)名 栄養士1(1)名 調理員5(1)名 管理宿直1(1)名 児童家庭支援センター 心理専門員1(1)名 相談員2(1)名計38(14)名うち常勤35名

※（ ）は男性の内数

・園内行事・地域交流・ボランティア・招待等		・職員研修等	
4月	6日 入学進級祝い	4月	8日 施設内研修 (ICTについて1)
	11日 幼児花見		9日 施設内研修 (ICTについて2)
	11日 小学生男子花見		15日 施設内研修 (ICTについて3)
	18日 小・中学生女子花見		22日 児童相談所業務連絡会
	24日 中高男子花見	6月	13日 SBIオンライン研修
5月	2日 4グループ行事		15日 恵愛視察
	3日 3グループ行事		15日 長野県福祉チーム委員養成オンライン講座
	4日 2グループ行事	7月	11日 児童虐待シンポジウム
	5日 炊き出し訓練・バーベキュー		17日 保育に関する研修
6月	16日 キラキラタイム (生教育)		21日 性教育オンライン研修
7月	10日 コロナについて子ども研修	9月	7日 危険物取扱講習
	27日 幼児・小学生海水浴		19日 ソーシャルペタゴジーオンライン研修
	28日 キラキラタイム (生教育)	10月	27日 全養協施設長研修
8月	2日 中高生海水浴		27日 里親基礎研修
	4日 ほっとタイム (心理教育)		29日 ケース検討会
	6日 3グループ行事	11月	12日 年金基礎研修
	7日 屋台村		11日 施設内研修 (トラウマへの理解を深める)
	11日 2グループ行事		27日 SBIオンライン研修～29日
	14日 4グループ行事	12月	5日 佐久里親会主催CAP
	17日 1グループ行事		7日 思春期の発達研修
	18日 キラキラタイム (生教育)		8日 関東ブロック研修
9月	23日 2グループ行事		16日 CAP大人ワーク
10月	13日 キラキラタイム (生教育)		16日 里親基礎研修 (オンライン)
	19日 キラキラタイム (生教育)		18日 フォスターケア研修 (オンライン)
	21日 キラキラタイム (生教育)		19日 LSWセミナー (オンライン)
	22日 スミールオープンデイ		22日 連盟初任者研修
	27日 キラキラタイム (生教育)		9日 施設内研修 (自己評価について)
11月	7日 中高生地域交流野球		24日 ケース検討会 (園内検討)
	13日 3グループ行事		13日 SWのための共同関係構築講座 (Zoom)
	15日 スミールオープンデイ	1月	12日 市町村ネットワーク研修 (オンライン)
	19日 インフルエンザ予防接種		14日 里親基礎研修 (オンライン)
	20日 1グループ行事		20日 基幹的職員研修 (オンライン)
12月	4日 スミールオープンデイ		20日 中堅職員研修 (オンライン)
	17日 インフルエンザ予防接種		26日 インターネット依存に関する基礎研修 (オンライン)
	18日 学園クリスマス会	2月	3日 基幹的職員研修 (オンライン)
	27日 ほっとタイム (心理教育)		9日 発達障がいオンライン研修
2月	5日 スミールオープンデイ		12日 発達障がいオンライン研修
	23日 2グループ行事		16日 心理部会オンライン研修
	24日 塚田氏・中村氏主宰ラーメンボランティア		22日 FSW研修
	26日 1グループ行事		28日 心理・支援職員部会オンライン研修
3月	5日 3グループ行事	3月	18日 新任職員研修開始～31日
	12日 4グループ行事		23日 発達臨床に関する研修 (オンライン)
	13日 2グループ行事		

※その他年間を通じて実施したもの

- ・行事食の提供・避難訓練・調理実習
- ・調理実習・入所児童の誕生日会・入所児童に対する個別面接
- ・児童自立支援計画票の策定・評価・小中連絡会
- ・ケース検討 (園内・関係機関)
- ・佐久児相心理連絡会・佐久児相4S連絡会
- ・あつまれ広場 (児童自治会)
- ・里親実習コンサルテーション等

・園内行事・地域交流・ボランティア・招待等

・職員研修等

4月 12日 公園	4月 12日 リーダー会・アイリス検討会
5月 3日 バーベQ	24日 施設内研修 (ICTについて)
31日 食事交流 (理事長)	5月 13日 リーダー会
6月 1日 旗振り当番	6月 10日 施設内研修 (トラウマインフォームドケア)
21日 草刈り	24日 児童相談所業務連絡会
22日 食事交流	7月 8日 OJT研修・グループ会議
7月 5日 食事交流 (理事長)	22日 ケース検討会
7日 食事交流	8月 20日 ケース検討会
11日 キャンプ～12日 (小学生)	9月 9日 OJT研修・グループ会議
26日 食事交流 (理事長)	23日 ケース検討会
26日 長野牧場	10月 7日 施設内研修 (トラウマ療法・認知行動療法)
27日 食事交流	29日 ケース検討会
8月 7日 草刈り	11月 11日 施設内研修 (トラウマへの理解を深める)
8日 屋台村	25日 ケース検討会
17日 食事交流	12月 1日 リーダー会
30日 食事交流 (理事長)	8日 リーダー会
9月 2日 キラキラタイム	9日 施設内研修 (自己評価について)
7日 食事交流	24日 ケース検討会 (園内検討)
13日 集会場清掃	1月 8日 OJT研修・グループ会議
16日 キラキラタイム	2月 25日 施設内研修 (トラウマ療法)
10月 13日 旗振り当番	3月 10日 グループ会議
19日 食事交流	
28日 キラキラタイム	
29日 食事交流	
11月 30日 食事交流	
12月 5日 お楽しみ会 (小学生)	
8日 CAP	
15日 CAP	
23日 長野牧場	
3月 3日 食事交流	その他年間を通じて実施したもの
4日 ラーメン&スイーツ	・受験生対象の学習指導ボランティア受け入れ
6日 6年生を送る会と1年生を迎える会	・行事食の提供
20日 おわかれ会	・入所児童の誕生日会
21日 湯川掃除	・避難訓練
	・児童自立支援計画票の策定・評価
	・ケース検討 (園内・関係機関)
	・保護者面接及び家庭訪問
	・入所児童に対する個別面接
	・職業体験

要望・苦情受付の状況（令和3年度）

NO.	内容	子ども達からの意見・要望	返答
①	生活の中で思ったこと	そろそろ明るくなったので、外遊びの時間を個人で担当と相談して時間を決めるのはどうですか？	意見箱に投函した児童には口頭で返答しました。全体の帰園時間は18:00に変更しました。
②	生活の中で思ったこと	(テレビの)録画機能が欲しいです。	(掲示)これから学園が新しくなるのは知っているかな？それに向けて、生活に必要な物を買うので、何ができるのかお金がかかるのかを計算しているところです。テレビも新しくして録画ができる機会を買い替えるように考えているので、はっきり返事ができるまでもう少し待っていてね。 →その後、録画機能付きテレビを購入しました。
③	生活の中で思ったこと (個人の悩みとして)	勉強ってすればするほど頭の中に入るんですか？(頭がよくなりますか？) 一人遊びってなにかないですか？	記名があったため、口頭で話して解決しました。
④	他児との悩み	友達ができますせん。どうしたら友達ができますか？ 大学に行くにはどうしたらいいですか？	記名があったため、個人的な悩みとして口頭・書面で返答しました。

今年度は、生活の中での要望3件、他児とのトラブル・悩みについて1件ありました。